

シャープ電子辞書用

CDデータ転送ソフト の使いかた

シャープ株式会社

【目次】

■ CD データ転送ソフトの概要	3
■ CD データの転送のしかた	4
1. CD データ転送ソフトの起動	4
2. 名前の設定	4
■ 名前の設定を変更する	5
3. 音声 CD のセットと SD メモリーカードの挿入	6
4. 転送する音声データの選択	7
5. 音声データの取り込み・転送	7
音声データ取り込み・転送の処理の流れ	8
■ CD データ情報の編集	9
1. CD タイトルの編集	9
2. 音声データのタイトルの編集	9
■ CD データ転送ソフトの終了	10
■ 画面の詳細	11
■ 主なエラーメッセージ	12

■ CD データ転送ソフトの概要

本ソフトウェアは、語学学習用などのCDに収録されている音声データや音楽データを名前※で保護したデータに変換してSDメモリーカードへ転送するためのソフトウェアです。

本ソフトウェアは Windows Media® Player 10の機能を利用しますので、Windows Media® Player 10がパソコンにインストールされている必要があります。ただし、本ソフトと Windows Media® Player 10を同時に使用する(起動させる)ことはできません。

注：音声データを転送する際は、CDからすべての音声データをパソコンに取り込んだ後、SDメモリーカードへ転送します。したがって、パソコンのハードディスクに音声データを記憶できるだけの空き容量が必要です。

※：本ソフトウェアは、はじめにご自身のお名前(半角アルファベット20文字以内)を設定しておき、この名前をデータ取り込み・転送時にデータに付加して保護されたデータに変換します。

このデータは、同じ名前が登録されている電子辞書のMP3プレーヤー機能でのみ再生できます。名前が一致しない電子辞書やオーディオプレーヤー、パソコンなどでは再生することができません。

これは、データが他の人の手に渡って利用されることから保護するための機能です。

CD のデータ情報の取得について

- パソコンがインターネットに接続されていると、学習用CDなどをパソコンにセットしたとき自動的にデータのタイトルなどの情報をインターネットのデータベースから取得して表示する場合があります。
(インターネットのデータベースに登録されている情報に誤りがあった場合も、そのまま表示されます。)
このデータをSDメモリーカードに転送すれば、電子辞書のMP3プレーヤー機能でもタイトルなどが表示されます。
- パソコンがインターネットに接続されていない場合や、CDのデータ情報がインターネットのデータベースに登録されていない場合は、タイトルが「トラック1」「トラック2」などのように表示されます。
- CDのデータを転送するときに自動的にタイトルなどの情報を付加し、電子辞書で表示させたい場合はパソコンをインターネットに接続した状態で操作してください。

■ CD データの転送のしかた

1. CD データ転送ソフトの起動

[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]—[SHARP CDデータ転送ソフト]—[CDデータ転送ソフト]を選んでクリックしてください。

(またはデスクトップの  [CDデータ転送ソフト]アイコンをダブルクリックしてください。)

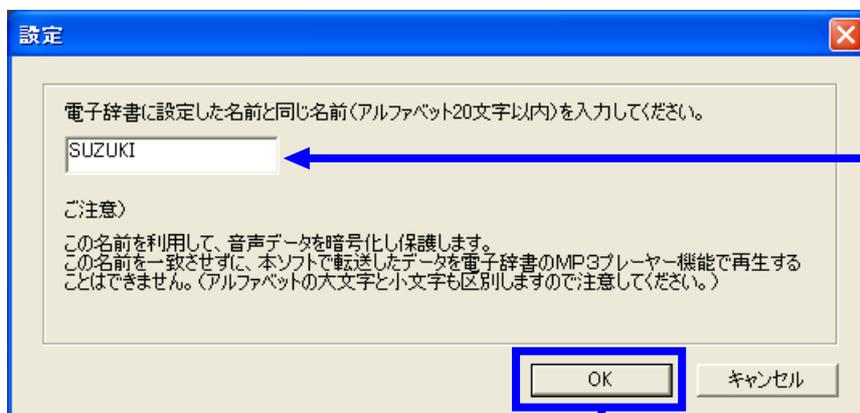
2. 名前の設定

CDデータ転送ソフトをはじめて起動させると、下記の**名前設定画面**が表示されます。

ご自身の名前(電子辞書に設定した名前：半角アルファベット20文字以内)を入力し、[OK]をクリックするとCDデータ転送ソフトの**メイン画面**が表示されます。

注：名前設定画面は、初回起動時に自動的に表示されますが、2回目以降は表示されません。この設定画面を再度表示させたい場合は、**メイン画面**で[設定]をクリックします。

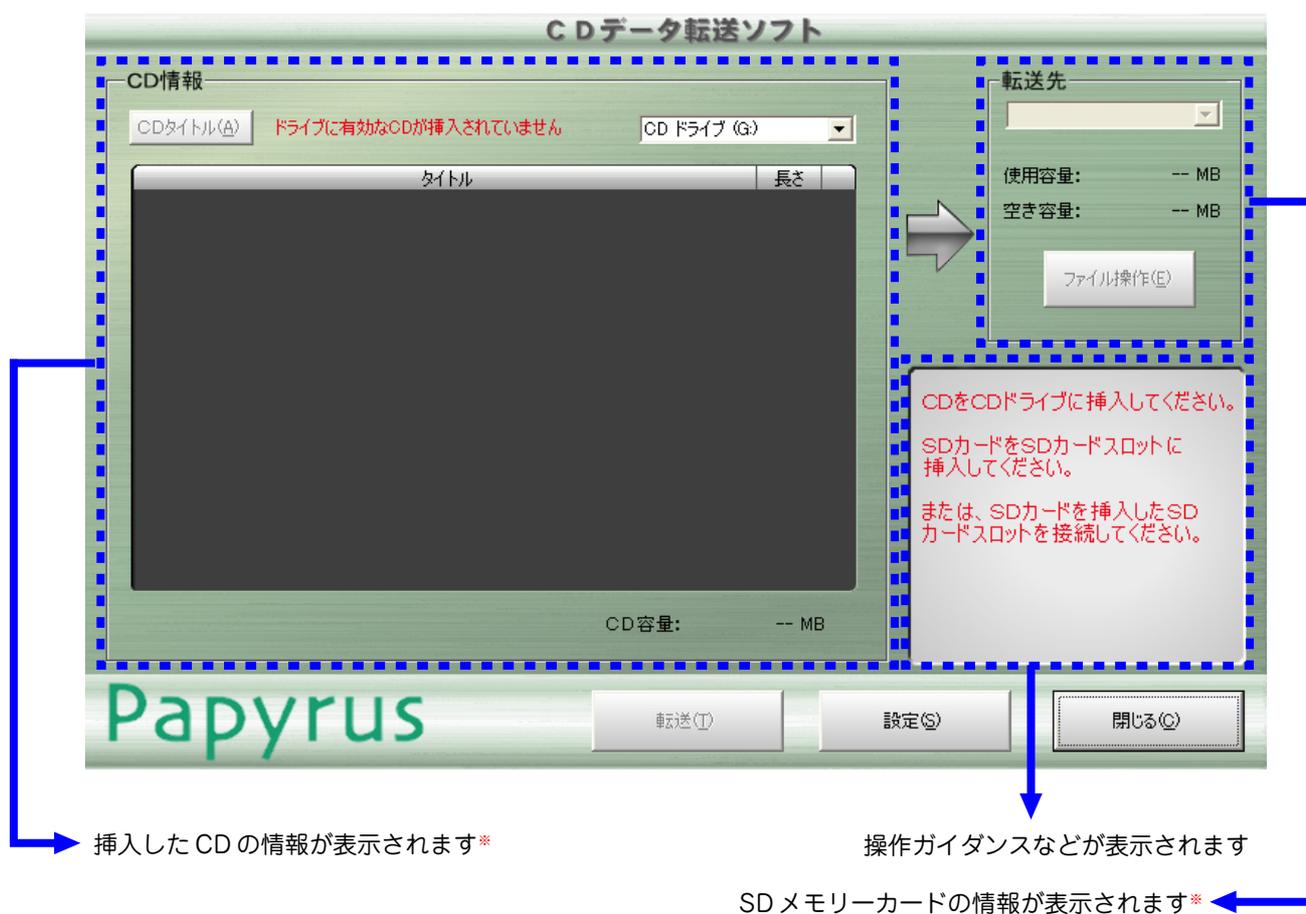
名前設定画面



例えば、「SUZUKI」と入力します。
大文字と小文字も区別されますので、必ず**電子辞書に登録した名前と同じ文字**を入れてください。

入力にまちがいがいいことを確認して、[OK]をクリックしてください。

メイン画面



※ 本ソフトウェア起動時に、パソコンにCDが挿入されている場合やSDメモリーカードが挿入されている場合は、それらの情報が表示されます。

■名前の設定を変更する

本ソフトウェアでは、最初に電子辞書に登録した名前と同じ名前を設定し、この名前を用いて学習用CDなどから取り込んだ音声データを暗号化してSDメモリーカードへ転送します。電子辞書では名前が一致したデータだけを再生することができます。もし、**電子辞書に登録している名前を変更した場合は、これらの音声データが利用(再生)できなくなります。**したがって、電子辞書に登録している名前を変更した場合は、本ソフトウェアに設定している名前も同じ名前に変更して、必要に応じてもう一度CDからの取り込み・転送を行ってください。

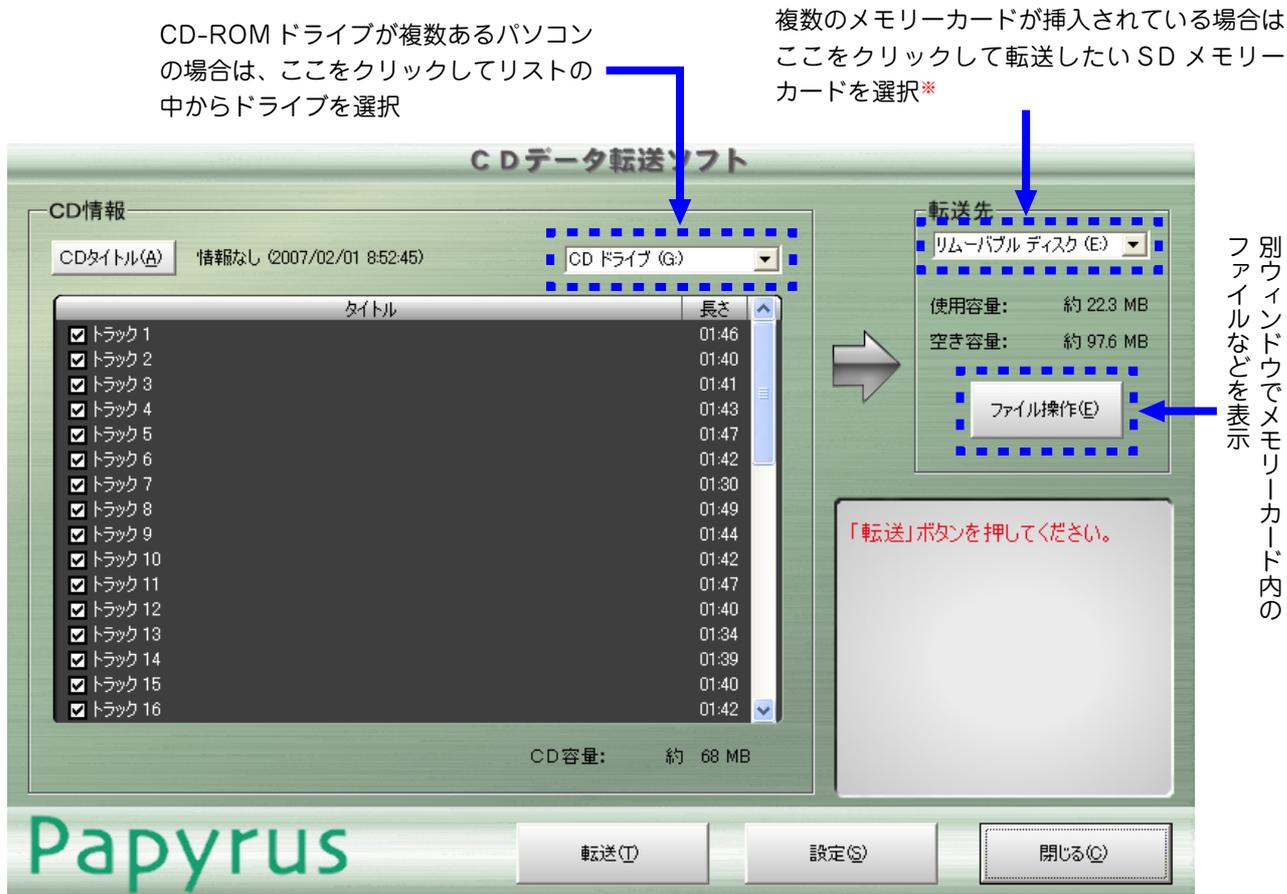
上記の**メイン画面**で[設定]ボタンをクリックすると、前ページの**名前設定画面**が表示されますので、名前を変更して[OK]をクリックしてください。

3. 音声 CD のセットと SD メモリーカードの挿入

転送したい音声データが入ったCDをCDドライブにセットし、SDメモリーカードをパソコンのSDカードスロットに挿入します。パソコンにSDカードスロットがない場合は、市販のSDメモリーカード対応のカードリーダー・ライターやPCカードアダプタなどを用いて接続します。

挿入したCDと、SDメモリーカードの情報が表示されます。

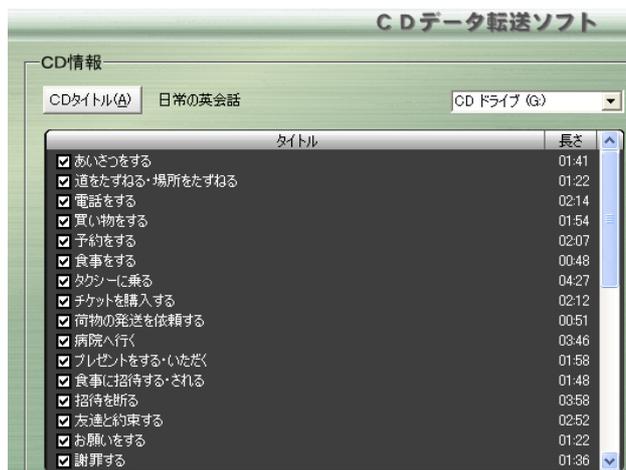
- 複数のメモリーカードが装着(挿入)されている場合は、「転送先」のリストから転送先を選択します。
- 複数のCD-ROMドライブがあるパソコンの場合は、「CD情報」の項目にあるリストの中から、転送したい音声データのCDがセットされているドライブを選択します。



- * SDメモリーカード以外のメモリーカード(リムーバブルディスク)が装着されている場合は、それらも表示されます。また、メモリーカードに名前を設定している場合は、その名前が表示されます。
- なお、メモリーカードが複数装着されていると区別ができにくくなりますので、複数台の接続は避けてください。

データ情報の表示について

- パソコンがインターネットに接続されていると、CDをセットしたときに、自動的にデータのタイトルなどの情報をインターネットから取得して表示する場合があります。
- なお、インターネットのデータベースに登録されている情報に誤りがあった場合も、そのまま表示されます。
- インターネットに接続されていない場合や、データベースに情報が登録されていない場合は、上の画面のように表示されます。
 - タイトルなどを編集したい場合は「**■**CDデータ情報の編集」の項目をご覧ください。



4. 転送する音声データの選択

SDメモリーカードに転送する音声データを選択します。チェックボックスにチェックが入っているデータが転送されますので、転送したいデータにチェックを入れます。

なお、チェックボックスはあらかじめ、すべてのデータにチェックが入っていますので、転送しないデータのチェックを外してください。

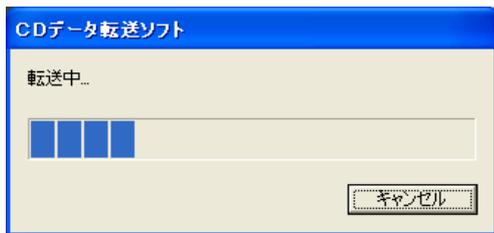


転送しない音声データは、チェックボックスのチェックを外します。(画面はチェックボックスのチェックがすべて入っている状態になっています。)

5. 音声データの取り込み・転送

転送可能な状態になると、[転送]ボタンがクリックできるようになりますので、[転送]ボタンをクリックしてください。

音声データ取り込み・転送の流れ



①CDの音声データがパソコンに取り込まれます。

ハードディスクにCDのデータを保存する領域が別途必要となりますので、ハードディスクの空き容量にご注意ください。(どれくらいの容量が必要となるかは**メイン画面**でCDをCDドライブに挿入した後に表示されるCD容量の項目を参照ください。)

注：CDからデータを取り込んでいるときは中断(キャンセル)できません。

②パソコンからSDメモリーカードへデータが転送されます。

③転送終了の確認をします。

転送が終了すると左のウィンドウが一時表示されて処理が終了します。

続いて、別のCDから音声データを転送する場合は、そのまま別のCDに入れ替えて、そのCDの情報が表示されたことを確認してから[転送]ボタンをクリックしてください。

転送時のご注意

- SDメモリーカードに転送したCDの音声データを、再度同じカードに転送する場合は先にカード内に登録されている音声データを削除しておくことをお勧めします。
- 著作権保護機能のあるCD(コピーコントロールCDなど)は、本ソフトを用いて転送することはできません。

■ CD データ情報の編集

CD から音声データを取り込む際に、タイトルなどの情報を編集することができます。

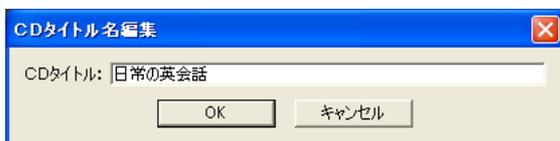
インターネットから情報が取り込めない、あるいは取り込まれた情報がまちがっているときなどに、タイトルの入力・変更などの編集をすることができます。

1. CD タイトルの編集

[CDタイトル]ボタンをクリックしてください。表示された編集ウインドウにCDタイトルを入力後[OK]ボタンをクリックして確定します。



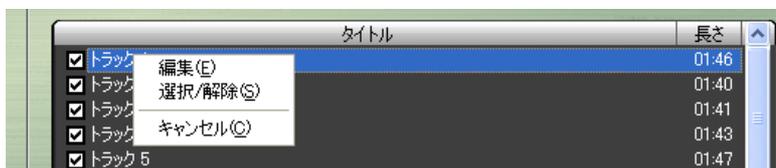
[CDタイトル]ボタンをクリックすると下のウインドウが表示されます。



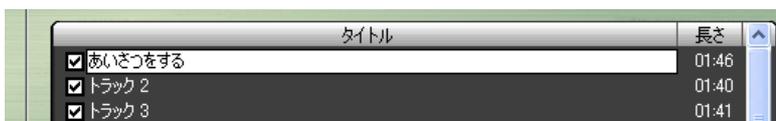
CDタイトルを入力します。
26文字まで入れることができます。

2. 音声データのタイトルの編集

変更したいタイトルの文字列の上にカーソルを合わせてマウスの右ボタンをクリックします。



表示されたメニューの中から「編集」を選択し、タイトルを入力します。



タイトルは23文字まで入れることができます。

編集後は、「Enter」キーを押して確定させます。

■ CD データ転送ソフトの終了

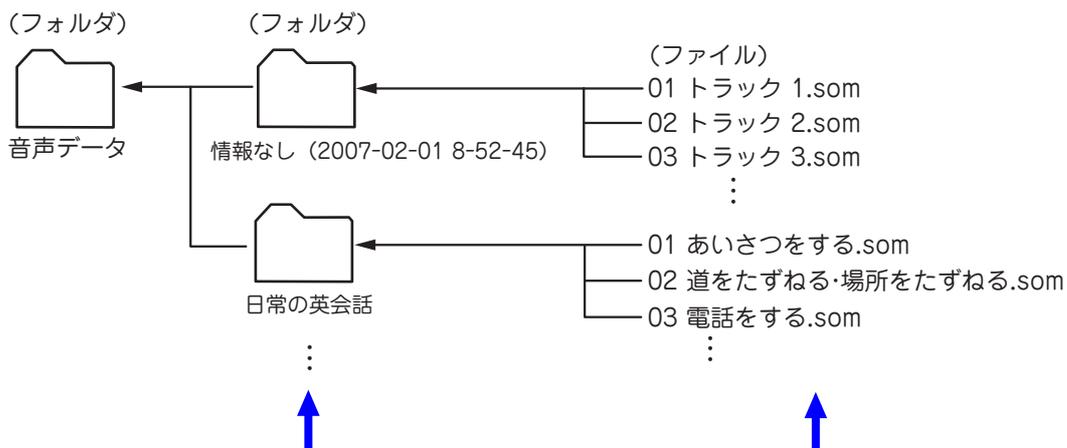
本ソフトウェアを終了したい場合は、[閉じる]ボタンをクリックしてください。



[閉じる] をクリックしてください。

転送した音声データの保存のされかた

転送した音声データは、下図のようにSDメモリーカード内の「音声データ」という名前のフォルダの中に入ります(フォルダがない場合は自動的に作成されます)。



メイン画面に表示されるCDタイトル(最大26文字)がフォルダ名になります。

メイン画面に表示されるタイトル(最大23文字)の前に、2桁の番号とスペースが付いてファイル名になり、後ろに拡張子が付きます。

注：インターネットから取得したCDタイトル、タイトルが上記の最大文字数を超過しているときは、先頭から最大文字数分の文字がファイル名に利用されます。なお、取り扱えない文字や記号が含まれている場合、それらは“□”や“—”、スペースなどに置き換えられます。

■画面の詳細

メイン画面



No.	項目	内容
①	CD情報	転送を行うCD情報を表示します。
②	CDタイトル	CDのタイトル名を表示します。パソコンがインターネットに接続されていない場合や情報がない場合は、「情報なし (2007/02/01 8:52:45)」のように表示されます。(数字の部分はその時の日付と時刻が表示されます。)
③	データ情報	CDに収録されている音声データの情報を表示します。パソコンがインターネットに接続されていない場合やインターネットのデータベースにCDのデータ情報が登録されていない場合、タイトルは「トラック1」、「トラック2」…のように表示されます。
④	CDドライブ	選択されているCDドライブの情報を表示します。パソコンに複数のCDドライブが接続されている場合は、ここでドライブを選択します。
⑤	CD容量	CDに収録されている全ての音声データが必要とする、おおよそのファイル容量を表示します。(転送を指定した音声データの容量を示したものではありませんので、ご注意ください。)
⑥	転送先	転送先のSDメモリーカードの情報を表示します。
⑦	転送先SDメモリーカード	パソコンに装着されているSDメモリーカードを「リムーバブルディスク(E:)」などの名前で表示します。また、複数のメモリーカードが接続されている場合は、ここで音声データの転送先を選択します。
⑧	メモリー使用状況	選択した転送先のメモリー使用状況を表示します。
⑨	[ファイル操作]	装着されているメモリーカードに保存されている音声データなどの、ファイルの消去や移動など、ファイル操作を行うときにこのボタンをクリックします。
⑩	ガイダンス	状況に合わせて操作のガイダンスが表示されます。
⑪	[転送]	CDの音声データを取り込み、SDメモリーカードへ転送します。CDの音声データは、パソコンに保存されてからSDメモリーカードへ転送されます。
⑫	[設定]	名前設定画面 を表示します。
⑬	[閉じる]	本ソフトウェアを終了します。

■主なエラーメッセージ

主なエラーメッセージ	エラーの内容
CDのデータの取り込みに失敗しました。	取り込み処理中に、CDがパソコンから取り出された場合やCD-ROMドライブ等に異常があった場合に表示されます。
SDカードへの転送に失敗しました。	転送処理中に、SDメモリーカードをパソコンから外した場合に表示されます。転送処理中は外さないようにしてください。 また、SDメモリーカードのロック(Lock)スイッチでカードがロックされている場合にも表示されます。カードがロックされているときは解除してください。
音声データを転送するために、SDカード側に十分な空きエリアがありません。続きますか？(SDカード側のエリアが一杯になるまで音声データを転送します。)	SDメモリーカード側の空き容量が少ないときに表示されます。音声データをすべて転送したい場合は、メイン画面の[ファイル操作] ボタンを押して不要なデータを削除してから、再度操作を行ってください。
音声データを転送するための空きエリアが、SDカード側にありません。	SDメモリーカード側のメモリーに空き容量がないため、データを転送することができない場合に表示されます。転送を行う場合はメイン画面の[ファイル操作] ボタンを押して不要なデータを削除してから、再度操作を行ってください。
CDのすべての音声データを取り込むために必要な空きエリアが、パソコン(ハードディスクなど)にありません。	転送しようとするCDの音声データは、一度パソコンのHDD(ハードディスク)に全て取り込まれます。このため、パソコンのHDDに空き容量がない場合に表示されます。転送を行う場合はパソコンのHDDから不要なデータを削除して、再度操作を行ってください。
転送する音声データが1つも選択されていません。	転送する音声データが選択されていない場合に表示されます。転送するデータを選択してから、再度[転送] ボタンを押してください。
ドライブに有効なCDが挿入されていません	次の状態のときに表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのCD-ROMドライブに、音声や音楽のCDではないCDが挿入されている ・著作権保護機能のあるCD(コピーコントロールCDなど)が挿入されている(著作権保護が掛けられているため、取り込むことができません) 通常の音声や音楽のCDがセットされていても、このメッセージが表示される場合は、CD-ROMドライブやCDのクリーニングを行ってください。